

きそうてんがい 奇想天外な戦略

かみさまへの讃美が民に戦いへの勝利をもたらしたという、
これは、神様への讃美が民に戦いへの勝利をもたらしたという、
旧約聖書の歴代志下20章に書かれている、実際にあったお話です。
このことは、紀元前900年ごろにユダの地で起こりました。



「わたしは常に主をほめまつる。その讃美は
わたしの口に絶えない。」(口語訳聖書、詩篇 34:1)

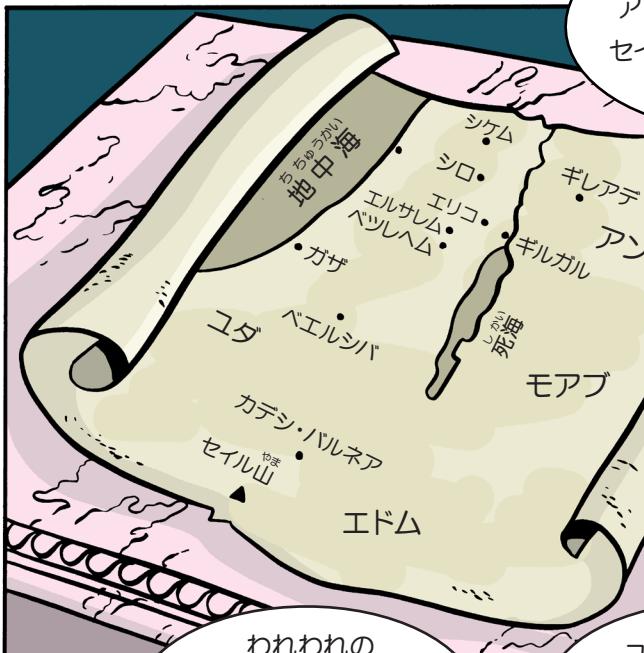
この戦いは、一国を守るために戦われた戦いの中でも、歴史上最も変わった戦いの一つです。歌い手と音楽を奏でる者たちに導かれた戦いなんて、聞いたことはありますか？それが、実際にあったのです。

ヨシャバテ王様、

アンモンとモアブと

セイル山から、大軍が

攻めてきます。



われわれの

軍は小さくて、このような
大軍には手も足も
出ない。

神に助けを
求めなくては。

ユダ中の人々を

集め、主の助けを求めて
祈らせるのだ。



おうさまともいのひとびと
王様と共に祈るため、人々が
ユダ中から首都に集まって来ました。

われわれの先祖の神、
主よ、あなたは異邦人のすべての
國を治められます。あなたの手には
力があり、勢いがあって、あなたに
さかのうする者はありません。

たとえ状況が悪く
見える時でも、もしわれわれが
あなたに祈るなら、あなたは
聞いて、助けてくださいます！

かみ
神よ、
われわれには、
このように攻めて
くる大軍に当たる
力はありません。

どうしたら
いいかもわからない
のです。どうか、教えて
ください！

すると、ヤハジエルという 預言者が、
神様からの 指示を 預言で 受け取りました。



預言が 終わると、ヨシャパテ王は 地に
ひれふし、祭司たちは 人々を 主への
讃美に 導きました。



よくあさ おう け らい
翌朝、王と その家来たちは、
あることを 思いつきました。

うた もの
歌える 者たちを
あつ もの
集め、その者たちを
われわれの 軍の 前に
すす まえ
進ませよ。

もの
その者たちに
しゆ さん ひ
主の すばらしさを
讃美させよ。主の 愛と
あわれみを たたえ、
しゆ む
主に 向かって
うた 歌わせるのだ！



うた て かみ
歌い手たちは、神が ユダの
ひとびと やくそく
人々に 約束してくださった
しょうり まえ かみ かんしや
勝利を 前もって 神に 感謝
することに なっていました。

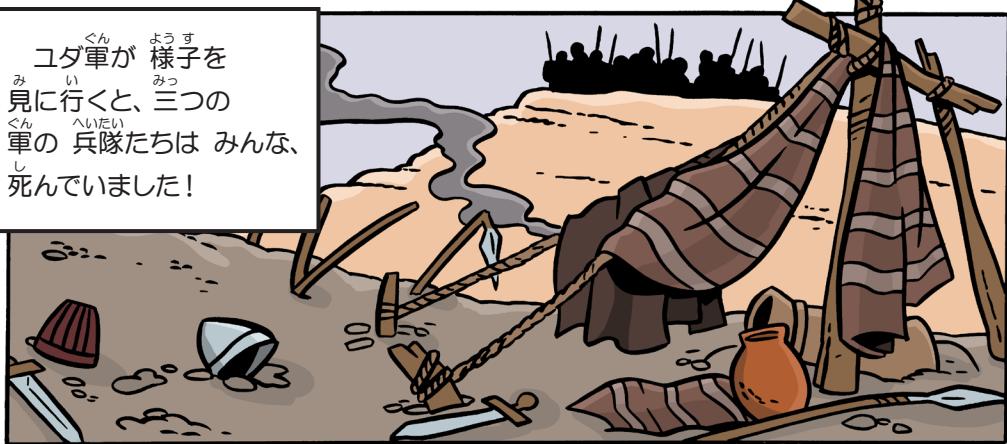
うた　　て　　うた　　うた　　さん　　ひ　　はし　　かみ　　じ　　しん　　ま　　へい　　おく
歌い手たちが 歌を 歌い、賛美し始めると、神は ご自身の 待ちふせ兵たちを 送り、
やま　　くんたい　　む　　かれ　　う　　やぶ
アンモンと モアブと セイル山の 軍隊に 向かわせられたので、彼らは 打ち敗られました。

アンモンと
モアブの 軍は、
セイイル山の 軍を
攻撃して 打ち
破りました。



その後アンモンと
モアブの軍は
たがいの同士向き直り、
自分たちを滅ぼし
合ったのです。

ユダ軍が 様子を
見に行くと、三つの
軍の 兵隊たちは みんな、
死んでいました！



神様が してくださいました あらゆる ことについて、また これから してくださいると
あなたが 知っている ことについて、神様を 賛美し、感謝するなら、あなたは
神様を たたえ、信仰を 表していることに なります。すると、神様も、あなたの
信仰を たたえてくださるのです。



なにごと おも
「何事も 思いわずらっては
ならない。ただ、事ごとに、感謝を
もって 祈りと 願いとを ささげ、
あなたがたの 求めるところを
神に 申し上げるが よい。」
(口語訳聖書、ピリピ人への手紙 4:6)

きんひ
賛美したい 気分に なるまで、または 祈りが 答えられるのを見
さんひ
賛美するのを 待っていては いけません。祈りの 答えを まだ 見ていなくても、
いの
祈りが 答えられたと 信じて、神様を 賛美するのです。

かみさま
神様が あなたたちのために できること、そして したいと 願っておられる
ことのために、神様を 賛美しましょう。そうすれば、神様の 力が あなたたちを
み
いっぱいに 満たしてくださるでしょう！

文:ディディエ・マーティンとクリスティ・S・リンチ 絵:ディディエ・マーティン
デザイン:クリスティア・コープランド 出版:マイ・ワンダー・スタジオ

Copyright © 2012年、ファミリーインターナショナル “A Strategy Like None Other”--Japanese
<http://www.mywonderstudio.com/level-1/2012/4/18/a-strategy-like-none-other.html>